

令和3年度 京都市立白河総合支援学校 前期 学校評価アンケート 集計結果一覧

令和3年10月25日

(太字):前期より上がっている項目

肯定的回答(そう思う, 大体そう思う)の回答が50%以上の項目

否定的回答(あまりそう思わない, そう思わない)回答が20%以上の項目

企業との連携・地域との協働

自己肯定感・自己有用感に関すること

いじめ防止に向けての項目

分野		教職員	適合度			
		項目内容	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
確かな学力	1	生徒や保護者に短期目標と評価、実習の目標と評価を伝えている	48.7%	51.3%	0.0%	0.0%
	2	生徒は自己目標に向かって学習に取り組んでいる	28.2%	66.7%	5.1%	0.0%
	3	生徒は満足感や達成感をもち、専門教科(地域協働)の学習に取り組んでいる	35.9%	61.5%	2.6%	0.0%
	4	生徒は満足感や達成感をもち、教科の学習に取り組んでいる	28.2%	59.0%	12.8%	0.0%
	5	生徒は満足感や達成感をもち、職場等実習に取り組んでいる	35.9%	56.4%	7.7%	0.0%
	6	生徒に働く意欲や働くために必要な姿勢や態度が育っている	25.6%	51.3%	23.1%	0.0%
	7	生徒が一生懸命に取り組める活動を用意している	43.6%	51.3%	5.1%	0.0%
	8	キャリアプランに基づいて計画的な指導や支援を行っている	35.9%	53.8%	10.3%	0.0%
	9	生徒の学習の結果や努力・達成度を評価し、授業改善・指導法の改善に活かしている	41.0%	53.8%	5.1%	0.0%
豊かな心	10	生徒の良いところを伸ばすことを意識して指導している	59.0%	41.0%	0.0%	0.0%
	11	生徒の得意なところを把握している	35.9%	61.5%	2.6%	0.0%
	12	子どもの自己有用感が高まってきている	17.9%	56.4%	23.1%	2.6%
	13	生徒の「役に立ちたい」という思いを促すような活動を用意している	30.8%	53.8%	15.4%	0.0%
	14	生徒の自己肯定感を高めることを意識して指導に当たっている	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%
	15	生徒の人権を尊重した言葉かけや指導・支援を行っている	53.8%	46.2%	0.0%	0.0%
	16	生徒との事前・事後学習等や保護者とともに懇談会等での相談などに適切に対応している	43.6%	56.4%	0.0%	0.0%
	17	生徒は友達や仲間を大切にし、お互い認め合いながら、協力し合っている	20.5%	71.8%	5.1%	2.6%
	18	生徒に自分から積極的に挨拶するよう指導や支援をしている	43.6%	46.2%	10.3%	0.0%
	19	生徒に学校の決まりや約束を守って学校生活を送るよう指導・支援している	38.5%	59.0%	2.6%	0.0%
	20	生徒に家庭内で決まった役割を担うように促している	31.4%	60.0%	8.6%	0.0%
健やかな体	21	生徒に適切な食生活を送れるように指導している	30.8%	56.4%	12.8%	0.0%
	22	生徒に衛生に関する指導・支援を行っている	41.0%	53.8%	2.6%	2.6%
	23	休日等に実施されている各種スポーツ、文化的催しに参加するように生徒に促している	21.1%	44.7%	26.3%	7.9%
独自の項目	24	企業との連携・協働による学習環境が設定できている	30.8%	61.5%	7.7%	0.0%
	25	地域との連携・協働による学習環境が設定できている	31.6%	50.0%	18.4%	0.0%
	26	生徒、保護者、地域、企業等に本校の教育の趣旨や目的を理解できるように伝えている	31.6%	60.5%	7.9%	0.0%
	27	保護者に参観・懇談・学習会等に積極的に参加するように促している	26.3%	50.0%	21.1%	2.6%
	28	情報モラルについての指導を積極的に行っている	30.8%	56.4%	12.8%	0.0%
服務	29	報告・連絡・相談を意識して行い、情報の共有に努めている	51.3%	46.2%	2.6%	0.0%
	30	業務や会議の精選を図ることにより、勤務時間の削減を図っている	42.1%	34.2%	21.1%	2.6%
	31	職務の効率的な遂行を心掛けている	41.0%	53.8%	5.1%	0.0%